

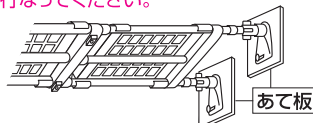
強力ワイドメッシュラック[M] 取付け方法

この圧着ラックは従来の圧着ラックと取付け方が違いますので必ず以下の説明通りに取付けてください。



注意

- ※本製品は壁間に「くるっ」「びたっ」と仮止めができる製品ですが、耐荷重値を得るには必ず付属の固定ネジで止め圧着調整を下記手順通りに行ってください。
- 段差のある壁に取付ける場合は仮止めはできません。
- 壁面の下地がしっかりしているか確認してから取付けてください。
- ベニヤやボードなど弱い壁の場合は、棧のある位置へ取付けるか、あて板を使って取付けてください。(棧のない位置や、あて板を使わない場合、圧着力を強くすると壁が破損することがあります。)
- 固定ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。



部品表

① 本体		1セット	② のせ棚		4枚	③ 圧着板		4コ	④ 固定ネジ		2コ
------	--	------	-------	--	----	-------	--	----	--------	--	----

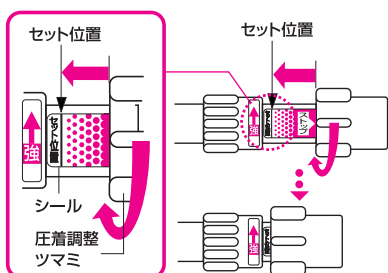
※部品の名称と数量を必ずご確認ください。

1 取付ける前の準備です。

圧着調整ツマミを右図のように回し圧着調整ツマミの端をシールに表示されているセット位置に合わせておきます。(2本共)。

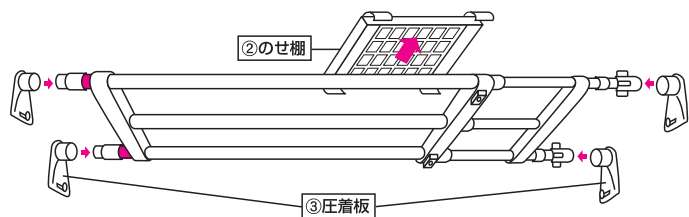
注意

矢印 の方向に回しすぎて空まわりする場合は「強」の方向にひっぱりながら回してください。



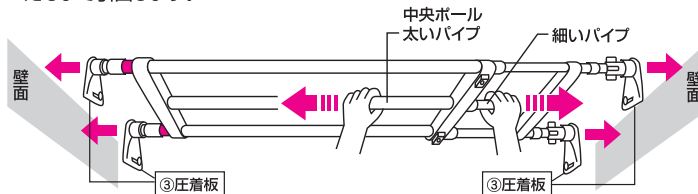
2 のせ棚を取りはずし圧着板を差込みます。

②のせ棚を全て取りはずし③圧着板を下図のようにしっかりと奥まで差込みます。



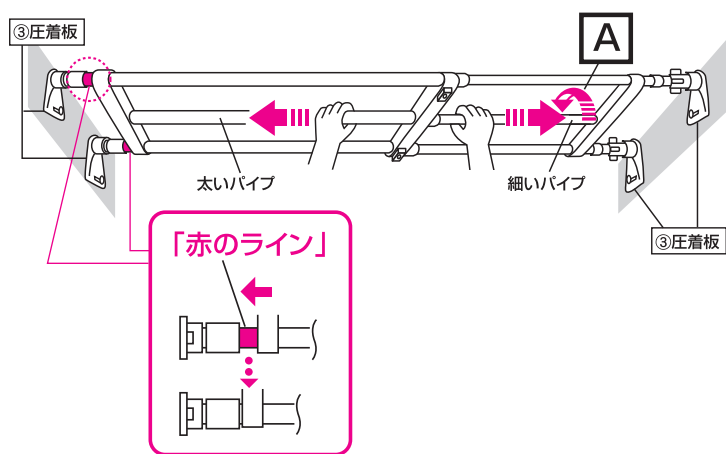
3 細いパイプを壁面の長さまで引き出します。

●中央ボールの太いパイプを左手で持ち、細いパイプを右手で持って③圧着板が壁面に当たるまで引出します。



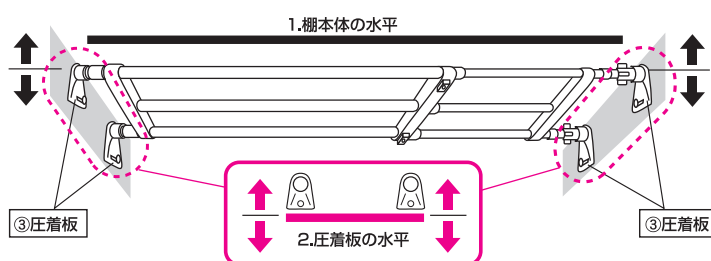
4 両端を壁に押しつけ、細いパイプをまわし本体を仮止めします。

●中央ボールの「太いパイプ」を下図のように左の③圧着板を「赤のライン」が見えなくなるまで壁面に押しつけながら「細いパイプ」を右の③圧着板を壁に押しつけて「細いパイプ」をAの方向にまわし、仮止めします。
●本体が壁面に圧着出来たことを確認し、手をはなします。



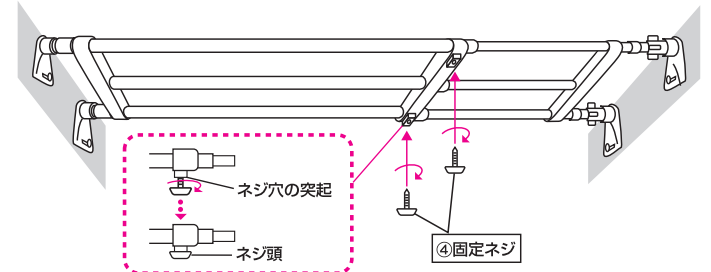
5 本体の水平を見て、水平の補正をします。

まず、1. 棚本体の水平を見ます。左右が水平になっているかを確認し、水平でない場合は、③圧着板を上下させてください。
2. ③圧着板の水平を見ます。同様に左右が水平になっているか確認してください。



6 固定ネジでしっかりとボールの伸縮を固定します。

④固定ネジの頭がネジ穴の突起につくまでしっかりと締めつけてください。パイプに穴があいて固定されます。

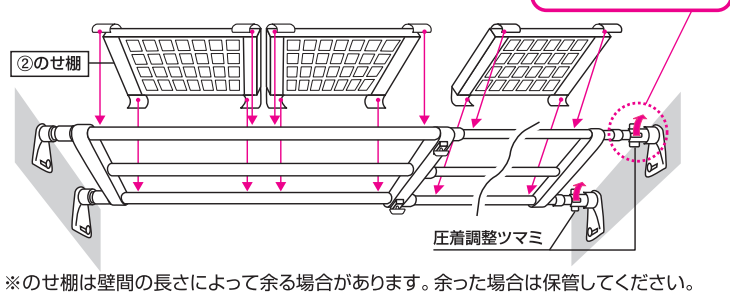


7 圧着強度を強くし、棚をのせます。

●圧着調整ツマミを「強」の方向に回して、しっかり圧着させます。

※圧着調整ツマミは最大約10回転を目安に回してください。弱い壁に取付ける場合は、壁面を破損しないように状態を確認しながら回してください。

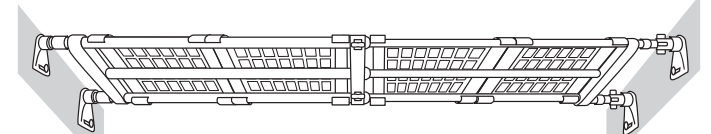
●次に②のせ棚を上へのせます。



※のせ棚は壁間の長さによって余る場合があります。余った場合は保管してください。

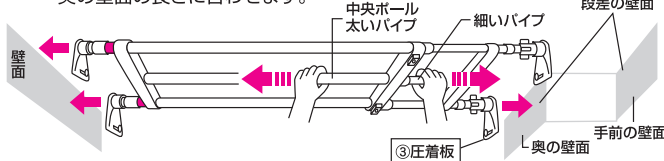
8 最終チェックです。

確実に圧着されているか棚を引っ張って確認してください。また、床面と平行に取付けられているか確認してからご使用ください。



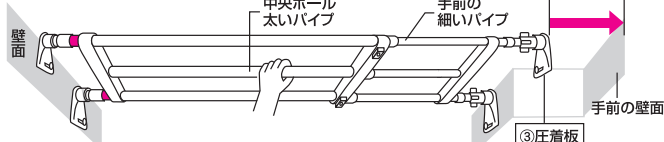
■ 段差のある壁に取付ける場合・・・この場合は、くるっびたっとは仮止めはできません。

作業③より ●中央ボールの細いパイプを引出し奥の壁面の長さに合わせて。



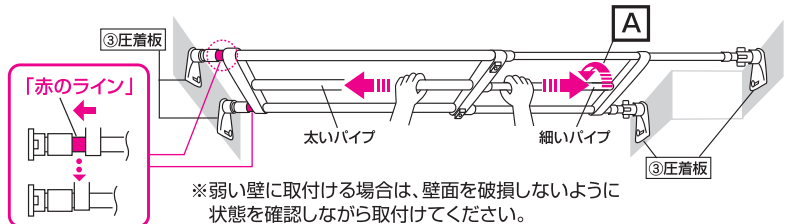
4-1

●中央ボールの太いパイプをもったまま、手前の細いパイプをのばし手前の壁面の長さに合わせて。



4-2 中央ボールの太いパイプと細いパイプを壁に押し、壁間に取付けます。

●中央ボールの「太いパイプ」を下図のように左の③圧着板を「赤のライン」が見えなくなるまで壁面に押しつけながら「細いパイプ」を右の③圧着板を壁に押しつけて「細いパイプ」をAの方向にまわし、壁間に取付けます。



●ここからは、上記⑤⑥⑦⑧の作業手順をご覧ください。

ただし、仮止めしていませんので手で本体をささえながら取付けてください。

注意

- ご使用前に必ず製品各部を点検してからご使用ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づいた場合はご使用にならないで下記「お客さま相談室」までご連絡ください。
- 本製品は壁間にバネ圧着で取付けて使用する、収納ラックですのでそれ以外の用途にはご使用にならないでください。
- 取付け1～2日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は圧着調整ツマミを強の方向にまわして取付け強度をアップしてください。なお、定期的にご確認ください。
- ボールや棚にぶら下がったり、急激な衝撃をあたえると破損・落下の原因になり危険です。おやめください。万一に備え、貴重品やこわれやすい物はのせないでください。
- のせられる物は棚に均等にのせてください。
- のせられる重さは取付ける壁間の長さによって異なります。右記の目安を参考に、その範囲内でご使用ください。
- 重量物をプラスチック棚部分にのせるとタワミが発生します。そのような場合は3本のパイプに均等に荷重がかかるようにのせてください。
- 屋外や直射日光の当たるところ、高温となるところには取付けしないでください。変色や変質・劣化、破損の原因になります。
- 万一に備え、こわれやすい物の周囲、ストーブなど火気の周囲、常時人がいる場所の上に取付けしないでください。
- 本製品は壁間に強力に圧着固定しますので、壁(壁紙)の材質によっては両端についているゴムの内容物の析出や移行により、壁(壁紙)に変色や変質、跡が残る場合があります。
- 取りはずし方は、圧着調整ツマミを「弱」の方向に回し、つばりを解除してからはずしてください。つばりまま無理にはずそうすると壁面を傷つける場合がありますので絶対にしないでください。



のせられる重さの目安

※壁面の状態、圧着力が不足したり、取付け幅によってのせられる重さは低くなります。※下記のものせられる重さの目安は、たわまない強い壁に圧着し、均等に物をのせた場合の測定値で、保証値ではありません。(弱い壁に取付けた場合は下記ののせられる重さの値は得られませんのでご注意ください。)

89cmの場合 全体で45kgまで	
100cmの場合 全体で35kgまで	
120cmの場合 全体で25kgまで	
(フックにかけられる重さの目安) 1カ所 500g まで	

品質表示

10.03

パイプ 樹脂コーティング その他部品 ABS樹脂
スチールパイプ ゴム EVA樹脂
のせ棚 ポリプロピレン樹脂 ネジ・バネ 鉄(メッキ)

ご注意) ●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先

※製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが下記「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」 (品名: 強力ワイドメッシュラック SM-M NW)

0120-808032 (土、日、祝は休日です。お問い合わせは平日(9:00~12:00/13:00~17:00)にお願いいたします。)
HP: <http://www.sekisuijushi.co.jp/> (製品情報・生活用品内)



MADE IN CHINA

Lot No.